

# さくら教室だより

令和5年11月13日  
東久留米市立第九小学校  
校長 山本 真美枝  
特別支援教室 担任

## 肌寒くなってきました

秋もすっかり深まり、紅葉も見ごろになってきました。気温も低くなり、空気も乾燥する時期です。水分をしっかりととりながら、体調管理に気を付けて、冬休みまでのあと1か月を元気に過ごしてほしいと思います。

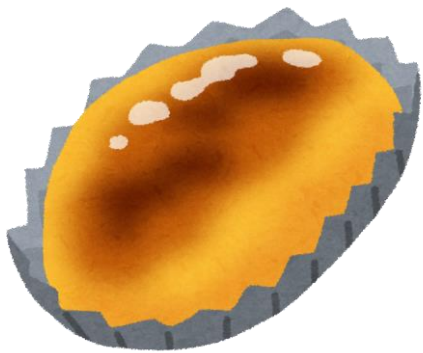


### <個人面談実施中>

現在、第2回さくら教室個人面談を実施しています。基本的には学級担任、さくら教室担当教員、保護者の三者面談となります。今回の面談はさくら教室を来年度、継続 / 退室するという内容の確認をする内容となります。

ご多用のなか、保護者の皆様にはご都合を調整していただきありがとうございました。すでに個人面談が始まっておりますが、面談が終わったあとも何かご質問などがありました、青ファイルなどを活用しご連絡ください。また、年度末になり、保護者の方に書いていただく書類もありますので、ご協力のほど、よろしく申し上げます。

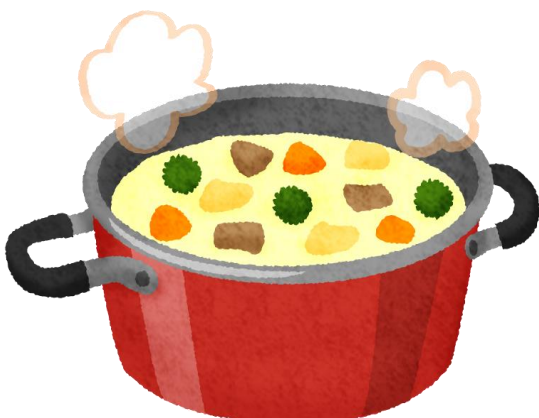
### <食欲の秋>



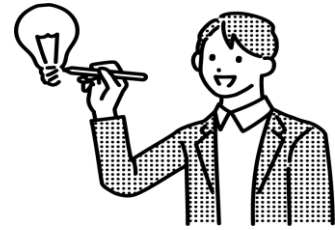
おいしいものをたくさん食べることができる食欲の秋がやってきましたね。そこで、ぜひお子様と一緒にご家庭で料理をしてみるのはいかがでしょうか？料理からは学ぶことがたくさんあります。

例えば、【レシピ通りに作ること】で【手順を守る練習】になり、【材料を用意すること】は【量を正確に計る練習】に、さらに【調理器具を使うこと】は微細運動にもなります。もちろん料理の技術自体は将来の自立した生活にもつながっていきますね。

自分で作ったおいしい料理やスイーツを食べて、秋をエンジョイしましょう。



# 【さくら教室のちょこっとコラム】



## ○片付け大作戦

持ち物の整理整頓が苦手な児童は多いです。もちろん、大人でも苦手だと感じる人は多いのではないのでしょうか（私もその一人です……）。そこで整理整頓の工夫を紹介します。

### ○小分けにして袋に入れる

100円均一などで売っている右の写真のようなチャック付きの袋を活用して、小分けにして整理しておく、物もなくならなく便利です。

例えば、【はさみとのりとホッチキス】などの図工でよく使うものをひとまとめてにして袋に入れてから道具箱にしまえば、道具箱の中でもまとまった状態で整理できますし、なにより簡単にしまうことができます。

また、【ホッチキスの替えの芯】などの小さいものでもすぐに見つけることができます。さらに袋の表面に入れるもののイラストなどが貼ってあると、小さいお子様でも分かりやすくなりますね。



### ○一つの道具に一つの役割

持ってきたのに宿題を出し忘れる、連絡袋の中にプリントがごちゃごちゃになるといったときに、クリアファイルを活用する支援もあります。

連絡袋には、大きく分けて【連絡帳の入れ物】【学校からもらったプリントを入れる】【親や担任からもらったプリントを出す】と、一つの道具に3つの役割があります。この3つの役割を、クリアファイルを使って、一つのクリアファイルにつき一つの役割へとシンプル化させると混乱が減ることがあります。

例えば、【連絡袋には連絡帳しか入れない】、【家に持って帰るプリントは赤いクリアファイルに入れる】、【提出するプリントや宿題はすべて青いクリアファイルに入れる】など、クリアファイルの色でも分かるようにすると、自分でも提出物やプリントの確認がしやすくなります。